



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社要興業 上場取引所 東
コード番号 6566 URL <https://www.kaname-k.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)木納 孝
問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)村木 宣彦 (TEL) 03(3986)5352
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,113	3.4	1,308	1.1	1,392	5.1	943	5.2
2023年3月期第3四半期	9,781	9.2	1,293	31.4	1,325	32.3	897	33.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 993百万円(10.7%) 2023年3月期第3四半期 897百万円(36.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	59.44	—
2023年3月期第3四半期	56.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	23,066	18,058	78.3
2023年3月期	22,426	17,429	77.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 18,058百万円 2023年3月期 17,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,435	3.1	1,743	0.2	1,790	0.2	1,213	△3.7	76.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	15,871,400株	2023年3月期	15,871,400株
2024年3月期3Q	42株	2023年3月期	42株
2024年3月期3Q	15,871,358株	2023年3月期3Q	15,871,358株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①2024年3月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間における国内景気は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へと引き下げられたこと等により、経済活動の正常化が進みました。また、円安進行に伴うインバウンド需要の回復等も下支えとなり、個人消費は徐々に回復しました。一方、世界経済においては、ロシア・ウクライナや中東戦争等に伴う地政学的リスク、世界的な金融引締めによる金融資本市場の変動や為替相場の急激な変動等様々な景気下振れリスクにも直面しており、予断を許さない状態が続いております。

当社グループの主要業務である廃棄物処理業につきましては、循環型社会形成の推進及び資源の有効利用促進といった、環境保全や法令遵守において当業界に対する社会的要求の高まりに応える努力と変革が求められております。また、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類感染症に変更されましたが、環境省において策定された「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」及び一般社団法人日本環境衛生センター・公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターにおいて策定された「産業廃棄物処理業における新型コロナウイルス対策ガイドライン」に基づいた自主的な感染症対策に取り組んでおります。

このような経営環境の下、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬処分業務を主業とし、より厳格なコンプライアンスや適正処理の推進、顧客ニーズに合致する営業活動と業容の拡大に取り組んでまいりました。コロナ禍からの需要が回復してきたこと等により、収集運搬・処分事業は増収となりました。一方、前年同期に比べ資源価格が下降しリサイクル事業は減収となりました。また、国内物価上昇に伴い、処理費をはじめとした経費全般、賃上げ実施による人件費がともに上昇しましたが、コスト上昇分の一定程度を価格転嫁できたこと及び徹底した原価低減を継続したこと等により、前年同期に比べ増収増益となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は10,113,987千円（前年同期比3.4%増）、営業利益は1,308,017千円（前年同期比1.1%増）、経常利益は1,392,520千円（前年同期比5.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は943,409千円（前年同期比5.2%増）となりました。

②セグメント別の概況

当社グループは単一セグメントであります。事業区分別の売上高では、収集運搬・処分事業6,974,142千円（前年同期比8.4%増）、リサイクル事業971,424千円（前年同期比21.8%減）、行政受託事業2,168,421千円（前年同期比3.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は7,272,082千円となり、前連結会計年度末に比べ278,769千円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が193,170千円、売掛金が39,381千円及び前払費用が26,709千円増加したこと等です。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は15,794,482千円となり、前連結会計年度末に比べ361,047千円増加いたしました。主な要因は、千住リサイクルセンター隣地土地取得等により土地が115,333千円、鹿浜RC及び千住RCの機械装置等（建設仮勘定）の増加等により固定資産その他が145,692千円、株価上昇に伴い投資有価証券が80,163千円増加したこと等です。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は2,423,930千円となり、前連結会計年度末に比べ143,037千円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が288,508千円増加し、また、預り金が82,833千円及び未払費用が60,596千円増加したこと等により流動負債その他が95,543千円増加し、未払法人税等が197,906千円、賞与引当金が112,803千円減少したこと等です。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は2,584,006千円となり、前連結会計年度末に比べ132,122千円減少いたしました。主な要因は、約定返済により長期借入金が213,756千円減少し、リース債務が29,331千円、退職給付に係る負債が27,705千円増加したこと等です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は18,058,628千円となり、前連結会計年度末に比べ628,901千円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払による365,041千円の減少と親会社株主に帰属する四半期純利益による943,409千円の増加により利益剰余金が578,368千円、その他有価証券評価差額金が50,533千円増加したことあります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日に公表した数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,432,504	5,625,674
売掛金	1,476,002	1,515,383
商品	10,355	7,989
貯蔵品	17,857	14,674
前払費用	43,409	70,119
その他	13,635	38,530
貸倒引当金	△451	△290
流動資産合計	6,993,312	7,272,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,230,137	2,161,905
土地	9,066,622	9,181,955
リース資産（純額）	418,817	463,776
その他（純額）	383,574	529,266
有形固定資産合計	12,099,151	12,336,903
無形固定資産		
その他	34,059	32,994
無形固定資産合計	34,059	32,994
投資その他の資産		
投資有価証券	851,204	931,368
繰延税金資産	387,161	364,859
保険積立金	1,879,292	1,946,840
その他	183,723	183,070
貸倒引当金	△1,157	△1,555
投資その他の資産合計	3,300,224	3,424,583
固定資産合計	15,433,435	15,794,482
資産合計	22,426,748	23,066,565

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	337,249	390,099
短期借入金	201,656	490,164
1年内返済予定の長期借入金	288,618	285,008
リース債務	181,934	202,389
未払法人税等	373,433	175,527
賞与引当金	213,866	101,063
その他	684,134	779,678
流動負債合計	2,280,892	2,423,930
固定負債		
長期借入金	569,533	355,777
リース債務	273,725	303,056
繰延税金負債	680,429	691,290
退職給付に係る負債	683,208	710,914
役員退職慰労引当金	457,515	470,911
その他	51,717	52,056
固定負債合計	2,716,129	2,584,006
負債合計	4,997,022	5,007,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,736	827,736
資本剰余金	1,400,341	1,400,341
利益剰余金	15,017,919	15,596,287
自己株式	△40	△40
株主資本合計	17,245,957	17,824,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,768	234,302
その他の包括利益累計額合計	183,768	234,302
純資産合計	17,429,726	18,058,628
負債純資産合計	22,426,748	23,066,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	9,781,965	10,113,987
売上原価	7,603,448	7,878,725
売上総利益	2,178,517	2,235,261
販売費及び一般管理費	885,104	927,243
営業利益	1,293,412	1,308,017
営業外収益		
受取利息	540	87
受取配当金	10,364	12,460
受取保険金	—	36,321
保険解約返戻金	23,052	34,365
その他	9,220	9,540
営業外収益合計	43,178	92,776
営業外費用		
支払利息	11,139	8,273
その他	178	—
営業外費用合計	11,318	8,273
経常利益	1,325,273	1,392,520
特別利益		
固定資産売却益	4,914	8,248
特別利益合計	4,914	8,248
特別損失		
固定資産除却損	166	2,021
特別損失合計	166	2,021
税金等調整前四半期純利益	1,330,021	1,398,747
法人税等	432,994	455,337
四半期純利益	897,026	943,409
親会社株主に帰属する四半期純利益	897,026	943,409

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	897,026	943,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	532	50,533
その他の包括利益合計	532	50,533
四半期包括利益	897,558	993,943
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	897,558	993,943

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。